

特別研修会

本年度はコロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

一般研修会

①第1回一般研修会(WEBにて開催)

セミナー番号：23484

テーマ：難渋する運動器疼痛に対する基礎知識とリハビリテーションの実際

開催日時：2020年7月26日(日) 8時30分～12時20分(9時受付開始)

会費：愛媛県士会会員 無料 県外会員，他職種 ¥2,000 非会員 ¥8,000

講師：中尾聡志(愛ほっと訪問看護ステーションあいなん)、島原範芳(道後温泉病院)

内容：本研修会は、臨床で難渋することの多い運動器疾患由来の疼痛ならびに慢性疼痛に対する理学療法を含めた「ペインリハビリテーション」についての研修を実施します。まず、運動器の痛みに対する解釈として生物社会的モデルを紹介します。また、痛みを量的・質的に評価するツールを紹介し、それらの評価結果を統合して患者の訴える痛みを診る(知る)手立てを学んでいただき、治療介入への糸口を見つける方法等をご紹介します。そして後半では、実際の症例を提示しつつ患者の愁訴を紐解き、痛みと愁訴を軽減するための治療介入と介入に対する経過を示し、臨床における「ペインリハビリテーション」の実際について研修いたします。また、海外の文献やガイドラインなど、最新の知見やエビデンスも併せてご紹介する予定です。本研修会は、臨床で運動器の痛みや愁訴に難渋した経験のある先生方は勿論、運動器の理学療法に関わっている先生方が臨床で「痛みで難渋する症例」を担当した際の一助になるような内容とする予定です。

専門認定履修ポイント：10ポイント

運動器理学療法専門分野：認定理学療法士(運動器・切断・スポーツ理学療法・徒手理学療法)、専門理学療法士(運動器)

新人教育プログラム履修ポイント：C-2 運動器疾患の理学療法

担当：道後温泉病院リウマチセンター リハビリテーション科 島原範芳

メールアドレス：shimaguny201@me.com

②第2回一般研修会(WEBにて開催)

セミナー番号：23435

テーマ：地域理学療法の実際 ～病院・在宅の視点から～

開催日時：2020年8月2日(日) 8時30分～12時10分(9時受付開始)

会費：愛媛県士会会員 無料 県外会員，他職種 ¥2,000 非会員 ¥8,000

講師：茶家康吉(市立大洲病院)、公原央智(訪問看護ステーションくるみ)

内容：今日の日本において、地域包括ケアシステムを政策課題として提唱してから、各県士会でも地域理学療法は重要な課題の一つです。地域理学療法とは、高齢者や障がい者・障が

い児およびその家族が住み慣れた地域において継続して生活できるよう支援・活動することです。本研修会では病院および在宅の立場から、対象者が地域で生活していくための支援や活動の実際を学んでいきます。

専門認定履修ポイント：10 ポイント

運動器理学療法専門分野：・認定理学療法士（運動器）・専門理学療法士（運動器）

生活環境支援理学療法専門分野：認定理学療法士（地域理学療法）

専門理学療法士（生活環境支援）

新人教育プログラム履修ポイント：C-5 地域リハビリテーション（生活環境支援含む）

担当：医療法人恕風会 大洲記念病院 向井輝久

メールアドレス：ra4ynd@yahoo.co.jp

③第3回一般研修会(アカデミックナイトセミナー)

本年度はコロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

④第4回一般研修会(WEBにて開催)

セミナー番号：23437

テーマ：「循環器疾患の基礎知識と心臓リハビリテーションの実際」

開催日時：令和2年10月3日（土） 13時30分～17時10分(13時受付開始)

会費：愛媛県士会会員 ¥1000 県外会員，他職種 ¥2,000 非会員 ¥8,000

講師：中屋雄太（市立宇和島病院）、鈴木伸（松山市民病院）

内容：本研修会は、循環器疾患に対する理学療法を含めた「包括的心臓リハビリテーション」についての内容を実施します。まず前半では、いわゆる「心不全」の病期や病態及び他臓器への影響、そして治療方法等をご紹介致します。そして後半では、実際の臨床場面に即した、胸部XP読影や心エコーの見方・心電図判読など生理検査の解釈やその臨床応用方法、そしてフィジカルアセスメントの意義・方法なども研修致します。また、海外の文献やガイドラインなど、最新の知見やエビデンスも併せてご紹介する予定です。本研修会は、臨床で心リハを実際に行っている先生方はもちろん、心疾患を併せ持つ脳血管疾患や、高齢者を担当する先生方も、急性期から在宅まで、臨床に即反映できる内容です。是非ご参加下さい。

専門認定履修ポイント：10 ポイント

内部障害理学療法専門分野：認定理学療法士（循環・呼吸・代謝）

専門理学療法士（内部障害）

新人教育プログラム：C-3 内部障害の理学療法

担当：松山市民病院 中田亮輔

メールアドレス：r.nakata@matsuyama-shimin-hsp.or.jp

⑤第5回一般研修会(WEBにて開催)

セミナー番号：23436

テーマ：「股関節疾患の病態と術後リハビリテーション」

開催日時：第一部 令和2年12月3日(木) 19時～21時(受付開始18時30分)

第二部 令和2年12月17日(木) 19時～21時(受付開始18時30分)

会費：愛媛県士会会員 ¥1000 県外会員, 他職種 ¥2,000 非会員 ¥8,000

※両日参加、第一部・第二部のみ参加の場合も共通

講師：中城二郎先生(松山赤十字病院 整形外科)

大島誠吾先生(松山赤十字病院 整形外科)

金並将志先生(松山赤十字病院 理学療法士)

吉田弘輝先生(松山赤十字病院 作業療法士)

内容：本研修会では、「股関節疾患の病態と術後リハビリテーション」というテーマのもと、2日間に分けて研修会を開催いたします。第一部では大島誠吾先生に「股関節疾患の病態と整形外科的治療について」、第二部では中城二郎先生に「THAの手術について」ご講演いただきます。またTHA術前の評価、THA術後の理学療法・ADL動作に関する内容もご紹介いたします。

専門認定履修ポイント：10ポイント

運動器理学療法専門分野：認定理学療法士(運動器・切断・スポーツ理学療法・徒手理学療法)、専門理学療法士(運動器)

新人教育プログラム：C-2 運動器疾患の理学療法

※2日間とも受講しなければ単位の取得はできません。

担当：松山赤十字病院 リハビリテーション科 金並 将志

メールアドレス：keizokuhatikaranari-0288@matsuyama.jrc.or.jp

土日研修会(WEBにて開催)

セミナー番号：23450

テーマ：股関節機能障害の評価と治療

開催日時：2021年1月17日(日) 9時～12時(受付時間8時30分)

講師：建内宏重

(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻予防理学療法学講座、特定准教授)

内容：股関節機能障害は、股関節疾患だけでなく他の下肢関節や脊柱の問題とも深く関係するため、運動器系理学療法においてキーポイントとなることが多い。股関節は、比較的安定性の高い関節として知られるが、実際には、骨・関節包靭帯・関節唇・筋などが協調し安定性と可動性がもたらされる。また、股関節は、立位姿勢や歩行などの様々な動作においても重要な役割を担っている。関節局所での協調と同様に、立位や歩行では、全身の他の関節・筋と協調することで、股関節局所のストレスを分散させ効率的な動作が可能となっている。

本研修会では、股関節局所ならびに姿勢や動作の中での股関節機能と障害について概説するとともに、具体的な評価・治療方法を紹介したい。

専門認定履修ポイント：10 ポイント

基礎理学療法専門分野：認定理学療法士（ひとを対象とした基礎領域、動物・培養細胞を対象とした基礎領域）、専門理学療法士（基礎）

運動器理学療法専門分野：認定理学療法士（運動器・切断・スポーツ理学療法・徒手理学療法）、専門理学療法士（運動器）

新人教育プログラム履修ポイント：C-2 運動器疾患の理学療法

担当：愛媛十全医療学院 教務科 石川 拓実

メールアドレス：ishikawa-t@esm-juzen.ac.jp

理学療法士講習会（応用編）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。